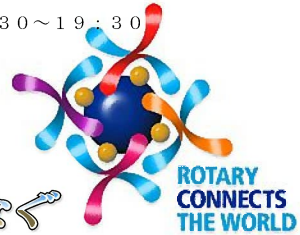


皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp
 ◇点 鐘 畝 徳治会長
 ◇ソング 奉仕の理想



ロータリーは世界をつなぐ

第1483回例会 令和元年8月8日(木)

【会長の時間】

畝 徳治

皆さん、こんにちは。外に出るのも嫌になるくらい暑い時期ですが、今日は早めに集まって頂きました。ありがとうございます。昼間の例会では、福沢諭吉の本を読んでいます。端から読んでいたのではなく着目した所を読んでいます。どういう所に着目しているかという事に気を掛けて頂ければと思います。



今回は学問のすすめという題から見ると変わった事ですが、政府と人との関係という事で、封建時代には政府と人民という関係は、上下の関係、支配者と被支配者の関係でしたが、明治以降、福沢諭吉がこれから進めようとしている時代は違うと言っています。どのように違うと言っているかという事で読んでみます。

そもそも政府と人民との間柄は、前にも言えるごとく、ただ強弱の有様を異にするのみにて権理の異同あるの理なし。百姓は米を作りて人を養い、町人は物を売買して世の便利を達す。これすなわち百姓・町人の商売なり。政府は法令を設けて悪人を制し、善人を保護す。これすなわち政府の商売なり。この商売をなすには莫大の費えなれども、政府には米もなく金もなきゆえ、百姓・町人より年貢・運上を出だして政府の勝手方を賄わんと、双方一致のうえ相談を取り極めたり。これすなわち政府と人民との約束なり。ゆえに百姓・町人は年貢・運上を出だして固く国法を守れば、その職分を尽くしたりと言うべし。政府は年貢・運上を取りて正しくその使い払いを立て人民を保護すれば、その職分を尽くしたりと言うべし。双方すでにその職分を尽くして約束を違えることなきうえは、さらになんらの申し分もあるべからず、おのおのその権理通義を逞しゅうして少しも妨げをなすの理なし。

この段で、政府と国民との関係を大きく見直しています。江戸時代は政府と人民との関係は、支配者と被支配者という上下の関係でした。これからの政府と国民との関係は、相互に契約を結んだ同位の関係であると述べています。現在でも、政府と国民との関係は上下関係だと考えてしまうことが多いことを考えると、福沢の考え方は極めて進んでいたのだと驚いています。

【幹事報告】

山田 利明

1. 地区事務所より
 - ①日韓親善会議について
 - ②ロータリーリーダーシップ研究会の案内
2. 米山記念奨学会より特別寄付金感謝状
佐川 茂会員 16回
3. ロータリーの友事務所より
手引き書
4. 秩父地区暴力排除推進協議会より総会資料



【委員会報告】

ホームページについて 畝 徳治会長

当クラブのホームページについてお話しします。こんな構造ですという話になります。こんな所を更新したという事です。

トップページで、まずここが開きます。地域の紹介の写真を載せていて、今度の例会は何とかが載っています。そこにぶら下がっているのが、左から言うと、クラブ運営方針、クラブ概況、会員紹介、例会場案内、以下飛ばして右に例会日程・週報、委員会組織、ロータリーとは、上野7つの文と下の奉仕活動と財団、米山というページがぶら下がっています。

構図はいつも同じで私が更新しているのは、クラブの運営方針は会長のメッセージを出して、毎年書き換えています。クラブの概況については今までの歴史が並んでいますが、その中の歴代会長の名簿があります。年度計画書の概況というページは、年度毎の会長の運営方針が載っています。会員紹介については会員の入退会に合わせて更新しています。例会場案内については変わっていません。右の例会日程・週報の所には今年度の週報が載っていて、年度が変わると右側に年度毎にぶら下がります。委員会組織については上書きしていましたが、今年度から前年度も残しています。ロータリーとはについては最初に定義して作ったものですが、これは変更していません。下の2つのどんな活動をしているかの紹介をしていますが、奉仕活動の所も当年度がトップページにつながり、その下に年度毎の活動が並んでいます。右の財団、米山についても今年度の下に前年度以前のものがあります。特別寄付者の名簿は毎年更新して載せています。6月末から7月に掛けて更新しています。

続いて事業計画発表の続きをさせて頂きたい
と思います。

クラブ管理運営委員会の方針ですが、例会の
時間を充実させるという事で、計画的な会員卓
話、計画的な親睦例会、円滑な例会を進行する。
名誉会員に卓話の要請や親睦活動への誘いを行
い、出席して頂く機会を作りたい。名誉会員さ
んにも何かしらのつながりを維持して欲しいと
思います。会員卓話を元に話題を展開させるよ
う誘導し、他会員の発言機会を作る。全体と
してそれぞれ1人1回のプログラムを組んでいま
す。委員会が主体となって議論を進める時間を
定期的に設定する。プログラムに沿って担当委
員会に話を進めて欲しいと考えています。地区
セミナーに参加した会員には概要を例会で報告
してもらおう。

プログラム、出席については、会員卓話を計
画的に行う事で、卓話者の準備が充分に出来
るようにする。親睦例会の内容を早めに詳細化
する事で会員家族が出席しやすくする。

ニコニコ等については、例会時間を有効に使
い例会の密度を高める。会員卓話を計画に則っ
て実施出来るよう進行に注意する。会員の喜び
が全会員の喜びになるよう、ニコニコボックス
の機会を活用する。

親睦についてですが、会員の配偶者の誕生月
にお祝いの花束を贈る。対象者を事前の理事会
と例会で発表する事により、お祝いの気持を高
める。親睦例会の中で行う事により祝意を強調
する。酒食をともなう例会では隠し芸や歌唱を
披露する時間を設ける。龍勢まつりではジュウ
ゼン製造株式会社様のご厚意に甘え、特別機
で移動例会を開催する。秩父ロータリークラブ
との合同例会ではバンド演奏を計画する。

会員増強・維持継続委員会の方針としては、
クラブの冊子を更新し、各種会合の参加者に配
布する。入会候補者がいる可能性の高い団体と
の交流する機会を作る。商工会に参加者がいら
っしゃると思いますので、商工会での活動につ
いての話もしてもらえればと思います。JCの
会員については、高崎ロータリークラブではJ
Cとロータリークラブに入っている会員がいる
という事ですので、可能性はあると思います。
JCの活動についても紹介してもらい、更に交
流する機会が作れればと思います。会員見込み
者を例会に招待する。見込み者を作らなければ
いけないのですが、絞り込んでいけば見込み者
が出来るのではないかなど。仕事のため平日の
例会に出席しがたい会員には土、日に開催され
るセミナーへの出席を促し、ロータリーを理解
する機会を作ってもらおうよう声かけをしたい
と思います。

職業分類についてですが、会員候補を効率的
に発掘するため、職業分類を当地域に合わせて
見直す。これよりも私が考えた増強の考え方
の中で、たとえばお寺さんに入ってもらいたい
場合は、お寺さんの一覧表を探して順に潰して
可能性を見出していくというような元になる名
簿が手に入らないかなどと思っています。職業分
類を見直すのではなく、地域のメインの職業を
拾い出し、その名簿の中で探せないかと思いま
す。電話帳には、広告を出している企業を絞る

のでもいいかなど。外の大きな枠の名簿を探し
て、その中の可能性のある人が残るような形に
すると。

ロータリー情報では、ロータリーの記事を例
会で計画的に読み合わせして、会員共通の話題、
議論の種とする。会員増強に成功しているクラ
ブの事例を研究し、当クラブの会員増強に役立
てると。高崎ロータリークラブでは、とにかく
いろんな人に声を掛けると。その一部分が入っ
ただけでも50人くらい増強したと。

今日はここまでにしたいと思います。この後
は読んで頂きたいと思います。

出席率

| 免除以外の 会員 | 出席免除 会員 | 出席 | メイク | 出席率 |
|-------------|------------|----|-----|-------|
| 11 | 0 | 6 | 2 | 81.8% |

